

# 9月1日は防災の日 過去から学び 未来へ備える



防災週間▶9月5日まで

図 防災課 ☎ (93) 1114

## 災害時に“いのち”を守る防災対策

自然災害は、いつどこで起こるか予測することはできません。今年の元日には、マグニチュード7.6、最大震度7を記録した「令和6年能登半島地震」が発生し、人命や家屋などに甚大な被害を及ぼしました。千葉県内においても、昨年9月に台風第13号の影響による大雨のため、県内数か所で河川の氾濫や浸水などが発生しました。防災週間に機会に、過去に発生した災害を振り返り、災害から身を守るためにはどのような準備と対応が有効であるか、家族内や友人・同僚同士で話し合ってみましょう。また、地域の避難訓練に積極的に参加することで、災害対応力を高めることも大切です。



## 事前の備え

### 地震に備えた対策を！

近年発生した地震によるけが人のうち3割から5割は、家具類の転倒や落下、移動が原因でけがをしています。被害を未然に防ぐために家具の転倒防止などを事前に対策しましょう。

- 生活空間に家具類を置かない
- 置く位置や向きを考える
- 家具を固定する器具の取付 など



### 風水害に備えた対策を！

予想される事態への対策として、以下のポイントを踏まえて事前に対策をしておきましょう。

- 停電に備え、懐中電灯や携帯ラジオの準備をする。
- 断水に備え、飲料水の確保や生活用水を浴槽に貯めておく。
- 雨戸やガラスなどを補強するなど、家の周りを保全する。
- 避難に備え、貴重品などの持ち出し品を準備しておく。
- お年寄り、乳幼児、傷病者などは、早めに安全な場所に移動させる。

### 土砂災害の前兆

土砂災害の発生前には、次のような兆候が見られることがあります。

- 崖にひび割れができる
- 湧水が止まる・濁る
- 小石がバラバラと落ちてくる
- 地鳴りが聞こえる
- 崖から水が湧き出る

土砂災害警戒区域に指定されていないが、防災マップなどで、事前に確認をしておきましょう。

### 浸水に注意

住んでいる場所などが、根本名川の氾濫に伴い、どのくらい浸水する可能性があるのか、市公式ホームページや防災マップなどで確認をしておきましょう。

市公式ホームページ  
[根本名川洪水浸水想定区域]

### Check !



## 災害発生時

### 地震発生時の行動

#### 地震時の行動

- まずは自分の身を守る  
(最初の大きな揺れは約1分間)

#### 地震直後の行動

- 身の安全確保 (丈夫な机の下などに隠れる)
- 窓や戸を開け出口を確認
- 慌てて外に飛び出さない
- 火元を確認 (コンロや暖房器具などの火を消す)

#### 地震後の行動

- けがへの対応  
(応急処置や動けない場合は大声で助けを呼びましょう)
- 離れた家族などの安否確認  
(事前に電話以外の安否確認手段を決めておく)
- ※避難をする際は、電気のブレーカーを落とし、ガスの元栓を閉め、最小限の物を持ち避難しましょう。



### 風水害発生時 ～避難行動を考える～



風水害は地震とは異なり、事前にある程度想定することができます。必要に応じた避難行動を取るようにしましょう。安全な場所にいる場合は、あえて外出しないなど、自宅にとどまることで安全を確保できます。

#### 1 屋内安全確保 (垂直避難)

2階以上の安全を確保できる高さに移動し、身の安全を確保する。

#### 2 立ち退き避難

安全な場所 (市指定避難所、親戚や友人宅、ホテルなどの安全な建物) へ移動する。



**冠水に注意** | 冠水している道路は深さが分からず、マンホールや側溝のふたが外れていることもあるので、とても危険です。傘や棒などで地面を確認しながら歩くようにしましょう。

## 「備えない防災のススメ」 フェーズフリーを取り入れましょう。

### フェーズフリーとは

日常的に身の回りにある物が、非常時にも役立てることができるという考え方です。日常の「いつも」と非日常の「もしも」、どちらの場面でも便利に使えるモノやサービスを積極的に導入することで、普段の生活が同時に防災への備えとなります。

### ■フェーズフリーの例

- キャンプ用品  
⇒平時はキャンプ、非常時は炊事や寝具として活用
- 自転車用ヘルメット  
⇒平時は自転車用、非常時は防災用として活用

### ローリングストック法で備蓄を

普段から食べ物や日用品を少し多めに買い、日常生活で消費した分だけ買い足しながら備蓄していく方法です。

#### 食べ物や日用品



#### +災害時に特に必要なものを用意

- カセットコンロ
- ラテックス(ゴム) 手袋
- 懐中電灯
- 充電式ラジオ
- 携帯電話のバッテリー
- 簡易トイレ

### ペットの避難準備

図 環境課 ☎ (93) 4946

災害時にペットを守るために、次の準備をしましょう。

- ペットフードやトイレ用品などの用意
- ケージやキャリーバックなどの用意
- マイクロチップや迷子札などの取付
- 狂犬病予防接種や各種ワクチンの接種
- ケージの出入りや決まった場所でのトイレの訓練
- その他の避難先の確保 (遠くの親戚など)



※避難所でのペットの飼養は、飼い手の自己責任となります。

### 戸別受信機を販売中

市では、防災行政無線の放送内容が屋内でも聞ける「戸別受信機」を販売しています。1台あたり【45,430円】の戸別受信機を市民の皆様には、【9,000円】でご購入いただけます。

※ご購入に際しまして、申込みをいただきましたら、市職員が電波調査に伺います。  
※電波が不感な場合には、アンテナ設置工事が必要になります。アンテナの設置については購入者負担となりますので、ご了承ください。



### 情報を入り しましょう

市防災・防犯メール  
防災情報 (気象警報、災害情報など) や防犯情報などを配信



市公式LINE  
有事の際には、市公式LINEからも、避難情報などをお伝えします。



【無料】防災行政無線の情報をフリーダイヤルで聞けます  
☎ 0120 (114) 994